

# ■認知症地域支援推進員の活動

～すこやか長寿プラン2年目！考えてきたことを”カタチ”にする！～

## ●目標と具体的活動

	目標	具体的活動
①	地域で支える体制づくり	認知症当事者の居場所づくりの検討
②	若年性認知症の人への支援	認知症の人への支援体制構築に向けた関係機関との連携会議の開催
③	認知症に関する正しい知識の普及・啓発	認知症の啓発

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
居場所	あしやの会企画		準備	◎7/29		◎9/30		◎11/25		◎1/27		◎3/31
	拠点づくり企画	【山手】イベント準備				11月12日				2月11日		
		【南】場所開拓		【南】イベント準備						2月14日		
支援体制構築	ネットワーク企画		準備		科子研究 カフェ見学	アンケート	企画準備	12/13	まとめ	印刷	配布	
	インタビュー企画		準備				実施 1/圏域					
	事例検討準備			7/13 東山手		9/7 椿道		12/7 瀬見		3/1 西山手		
啓発	コンテスト企画・準備		募集			発表						
	ステップアップ講座企画		準備									3/13

# ① 認知症当事者の居場所づくりの検討

## 【背景】

認知症の人やその家族が気軽に集える居場所が、市内に少ない。

## 【活動】

- あしやの会(当事者の会)
- 拠点づくり(認知症の人が1回行ってみようかなと思える場所)

## ＜場所＞

山手(北)・・・**さくらカフェ**

2号線以南(南)・・・**オレンジカフェ**

## 【体制】

- 北・・・西山手×東山手
- 南・・・精道×潮見

## 【イベント企画】

- 拠点周知啓発のため、イベントを実施する。
- ＜内容＞

相談会を開催(医療・社労士・臨床心理士など)、講義や体操など

## 【目指す姿】

- ・拠点カフェイベントを定期開催(令和4年度)
- ・圏域毎(山手・精道・潮見)に自立した居場所が立ち上がる。

## 【現状】

- 北・・・11/12(土),2/11(土)イベント開催
- 南・・・2/14(火)イベント開催

## 【現在の課題】

あしやの会に来られる当事者が少ない。



# ① 認知症当事者の居場所づくりの検討



## 拠点づくりイベント開催

- 11月12日(土) 14:00~16:00 @ふらっと  
参加者：11名
- 2月11日(土) 14:00~16:00 @ふらっと  
参加者：14名
- 2月14日(火) 13:30~15:00 @西蔵集会所  
参加者：17名



大盛況でした!



## 当事者の会 定期開催中

奇数月の最終金曜日 年5回開催 @福祉センター

参加当事者：第1回・・・1名 第2回・・・2名  
第3回・・・1名 第4回・・・1名

- 当事者と家族に分かれてお話しややりたい事をする
  - あじさいの会、ボランティアの方も参加
- 担当：精道

もっと当事者の方に  
来て頂けたら・・・



## ② 認知症の人への支援体制構築に向けた関係機関との連携会議の開催

### 【背景】

若年性認知症の人への支援が多方面にわたるためスムーズにいかない。医療機関にどれほどの若年性認知症の人が受診しているのか把握できていない。

### 【活動】

●若年性認知症支援ネットワークの継続  
⇒若年性に特化した読み物作成(若年性認知症版ケアパス)について各関係機関協議し作成する。協議の過程で若年性認知症の課題があれば抽出し、各機関と連携強化を図る。

●医療機関インタビュー

圏域毎に1つの医療機関※包括とコラボ  
コロナのためアンケート実施も有

●兵庫医大(認知症疾患医療センター)と事例検討 年4回

### 【担当】

西山手



### 【目指す姿】

- 若年性認知症当事者の会が立ち上がる。
- ほっとナビ若年性認知症版の作成
- サポーター養成講座ステップアップ受講者へのアプローチ, ボランティアセンターとの連携
- 支援する仕組み, 協力者を招集する仕組みを作る
- 医療連携により若年性認知症の人を一人でも多くキャッチできる関係性構築

### 【現状】

●若年性認知症ネットワーク会議開催  
12月13日(火)10:00~12:00

木口記念会館

- 医療機関インタビュー(アンケート)実施。
- 事例検討会第1回~3回開催。

### 【現在の課題】

若年性の支援があった時すぐに集まれる仕組みが欲しい!

## ② 認知症の人への支援体制構築に向けた関係機関との連携会議の開催



### 若年性認知症ネットワーク会議開催

12月13日(火) 10:00~12:00

参加機関：市役所(高齢介護課、障がい福祉課)

社会福祉協議会

障がい者相談支援事業所

障がい者就業・生活支援センター

基幹的業務担当

ひょうご若年性認知症支援センター

兵庫医科大学病院認知症疾患医療センター

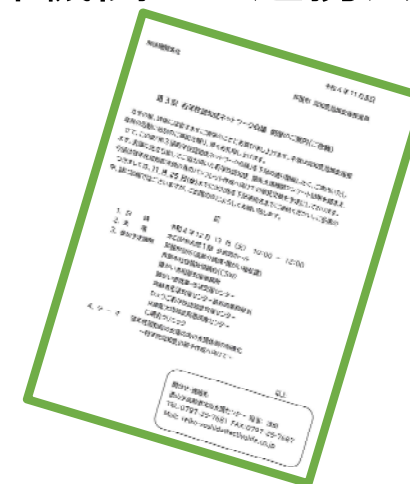
仁明会クリニック認知症疾患医療センター

#### ■テーマ

若年性認知症の支援のための支援体制の明確化  
～若年性認知症の冊子作成に向けて～

会場：木口記念会館1階 多目的ホール

担当：西山手



関係機関へ実施した  
アンケート内容も  
フィードバック!

#### ☆アンケート実施結果

6医療機関

社会福祉協議会

当事者

障がい福祉課

計20事例分回答

名古屋市の相談の流れを参  
考に作成を目指します!



# ③認知症の啓発

## 【背景】

認知症の理解を深め、当事者が住みやすい地域づくりを展開する必要がある。

## 【活動】

- アルツハイマーデーイベント  
令和4年7月～9月初旬
- ステップアップ講座開催  
3月13日(月) 年1回開催

## 【体制】

- 全認推



## 【目指す姿】

- ポスターコンテストの定着。小中学生が認知症を理解している。
- ステップアップ講座受講者がボランティアに参加
- 認サポ事務局と協働

## 【現状】

- 25作品の応募があり最優秀賞、準優秀賞、優秀賞が先行された。  
最優秀賞作品は世界アルツハイマーデー啓発ポスターとなり市内に掲示した
- ステップアップ講座準備中。

# ③認知症の啓発



## 世界アルツハイマーデーポスターコンテスト開催

応募期間：7月1日～8月31日

応募資格：芦屋市内在住、在学、在勤

- 賞：最優秀賞・・・図書券3千円
- 準優秀賞・・・図書券2千円
- 優秀賞・・・図書券1千円

応募者：山手小学校、宮川小学校、潮見小学校  
認知症カフェ開催者

### ■作品テーマ

認知症の方が安心して生活できる社会の実現

展示会場：市役所北館1階 掲示スペース  
福祉センター1階 エントランスホール

担当：精道

世界アルツハイマーデー前後1週間で  
市内掲示板に掲示しました！

